



# 安全データシート(SDS)

According to JIS Z 7253:2019

作成日 2024 年 12 月 06 日

改訂日 年 月 日

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	一酸化炭素ガスセンサ
製品コード	CO-529E
会社名	株式会社ガステック
住所	神奈川県綾瀬市深谷中 8-8-6
電話番号	0467-79-3900
推奨用途および使用上の制限	ガス測定
整理番号	SDS_CO-529E_01

## 2. 危険有害性の要約

本製品は GHS 及び JIS Z 7252 に基づいた場合、成形品(article)に該当し、通常の使用条件下では含有化学物質等を放出せず、取扱者に対する物理化学的危険又は健康への有害性を示さないものとして取り扱えます。従って、本製品は GHS 分類基準に該当しません。製品の破損等により漏出した液体等に接触すると傷害を起こすおそれがあります。

## 3. 組成及び成分情報

センサは密封された状態で使用される製品に該当し、通常の使用条件下では含有化学物質を放出しません。ただし、破損等の場合に漏出が考えられる危険有害化学物質として以下の成分を含みます。

化学名・一般名	硫酸
濃度範囲	<5 wt%

## 4. 応急措置

吸入した場合	漏出した内容物を吸引した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	漏出した内容物が皮膚に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。多量の水と石鹼で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合	漏出した内容物が眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	漏出した内容物を飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。

## 5. 火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	情報なし

## 6. 漏出時の措置

センサが破損した場合、適切な保護具を着用し、内容物が皮膚や眼に付着したり、吸入したりしないようにする。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	本製品を分解、改造、水没、加熱、火中投入しないこと。強い衝撃を与えないこと。
保管	冷暗所で保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

該当しない。

## 9. 物理的及び化学的性質

密封された状態で使用される製品に該当し、内部に項目 3 記載の成分を含む。

## 10. 安定性及び反応性

推奨保管条件下で安定。

## 11. 有害性情報

密封された状態で使用される製品に該当し、通常の使用条件下では取扱者に対する有害性を示しません。

## 12. 環境影響情報

データなし

## 13. 廃棄上の注意

センサには、1個当たり酸性電解液が約3.6mL含まれています。廃棄する際には、これらの情報を産業廃棄物処理業者または自治体に伝え、適切な処理を依頼してください。廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規則に則る必要があります。

## 14. 輸送上の注意

<b>国際規制</b>	海上規制情報: 該当しない 航空規制情報: 該当しない 国連番号: 該当しない
<b>国内規制</b>	陸上規制情報: 該当しない 海上規制情報: 該当しない 航空規制情報: 該当しない
<b>特別安全対策</b>	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

## 15. 適用法令

本製品についての適用法令は無い。本製品に含まれる成分単独の場合の適用法令を記載した。

<b>労働安全衛生法</b>	名称等を通知すべき危険有害物(硫酸)
<b>化学物質排出把握管理促進法</b>	該当しない

## 16. その他の情報

<b>参考文献</b>	NITE Chemical Risk Information Platform (CHRIP) 厚生労働省 職場の安全サイト 原料供給者から提供された安全データシート
-------------	---

安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者提供されるものです。取扱う事業者はこれを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解したうえで活用されるようお願いします。また、記載内容は改訂日における最新の情報に基づいて作成しておりますが、新たな情報を入手した場合には追加または訂正されることがあります。

本データシートは安全性の保証をするものではありません。